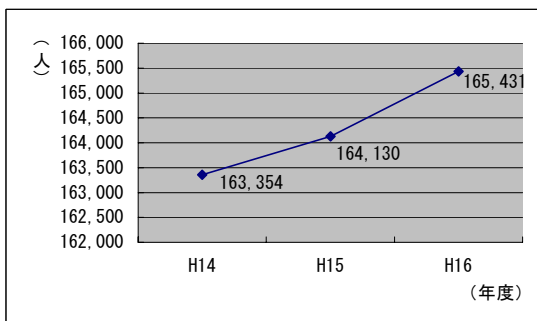


森のなかのやすらぎ空間

所在地	丹生郡清水町真栗47-51		
設置年月日	平成11年3月15日		
施設の種類	健康づくり、生きがいづくり施設	施設管理主体	(財)福井県すこやか長寿財団
設置の目的	健康で生きがいのある県民生活の確保に資する。		
概要 (構造、面積、主な機能)	鉄筋コンクリート 地上2階 延3,984.7㎡ 1F 交流ホール、ふれあい研修室、いきいき工房 等 2F 健康の湯(土の湯、木の湯、福祉の湯)、くつろぎの間、音楽健康室、教養娯楽室 等		
職員数	職員9人		

利用状況等

	H14	H15	H16
利用者数(人)	163,354	164,130	165,431
健康の森温泉	153,551	154,643	153,796
研修室等	9,803	9,487	11,635



利用者負担(利用料金)等

温泉入浴 料金	大人	600円
	中学生以下	240円
	高齢者	480円

健康の森温泉で、心もからだもリフレッシュ!



土の湯

木の湯

生きがい交流センター (健康の森温泉)



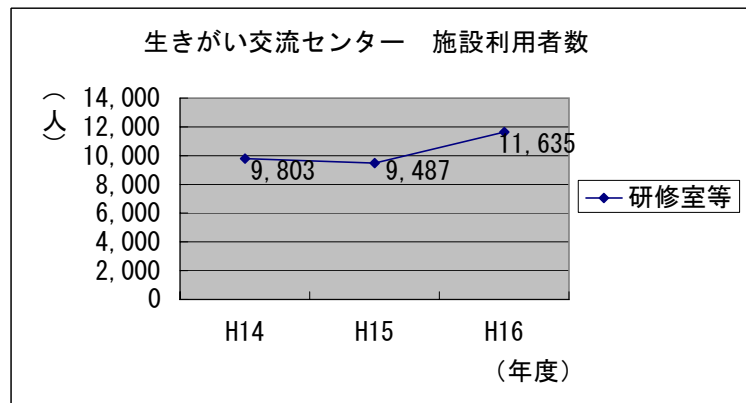
※ 施設案内、利用料金等については、上記文字をクリックしてください。
ホームページがご覧になれます。



16年度の特徴について

事業実績	<p>研修室等の利用促進に努め、また、高齢者を対象としたパソコン講習会等各種講座を開催(生きがい交流センター開催分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者パソコン講習会 参加実績206人 ・高齢者いきいきフェアの開催(6回) 民謡や地域文化の発表、手工芸品、民芸品、農産物等の展示販売 参加実績1,634名 ・生きがい創作講座の開催 木を素材とした創作活動を行い、活動に積極的な高齢者に学習の機会を提供 参加実績40名 ・高齢者くらしの知恵伝承事業 高齢者の持つ知識、技能等を子供たちに教える事により、世代間交流の促進、伝承文化・知識等の伝承および高齢者の社会参加活動を促進 参加実績 48名 ・ニュースポーツふれあい大会 参加実績 104名 <p>・財団自主事業 カラオケ交流大会(3回) 参加実績 約600名 囲碁交流大会 (2回) 116名</p>
------	---

施設の活用



利用状況の推移

平成11年3月のオープン以来、施設利用者数は伸び続けております。温泉利用者数においても、平成16年度に福井豪雨の影響から若干の減少となりましたが、平成15年度までは毎年、利用者を増やしてまいりました。

また、生きがい交流センターの施設を活かした事業として、高齢者いきいきフェア、生きがい創作講座、高齢者くらしの知恵伝承事業等を実施し、多くの方にご参加いただいております。

ふくい健康の森 生きがい交流センター(2/2)

行政コスト計算書(平成16年度) (単位 千円)

	総額	構成比
人にかかるコスト	人件費	0 0.0%
	退職給与引当金繰入	0 0.0%
	計	0 0.0%
物にかかるコスト	物件費	136,049 41.3%
	維持補修費	14,458 4.4%
	減価償却費	111,508 33.8%
	計	262,015 79.5%
その他	公債費(利子)	53,216 16.2%
	その他	14,246 4.3%
	計	67,462 20.5%
合計	329,477	100.0%

バランスシート(平成17年3月31日現在) (単位 千円)

借方		貸方	
資産		負債	
有形固定資産	2,120,455	固定負債	770,950
投資等	0	流動負債	196,815
流動資産	0	正味資産	1,152,690
計	2,120,455	計	2,120,455



施設の特徴	<p>各世代のくつろぎ、ふれあい、交流の場や趣味・教養等の生きがいづくり活動の場の提供</p> <p>生きがい、健康づくり等に関する情報の提供</p> <p>高齢者の自立と生きがい、健康づくりに関する事業の企画・運営</p> <p>高齢者の日常生活に関する総合的な相談・支援</p>
-------	---

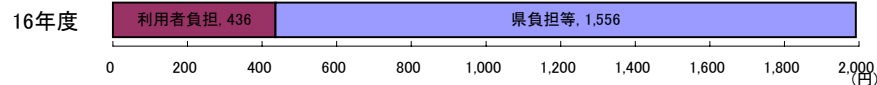
今後の課題	<p>平日の利用者数の増加を図る必要があります。また、健康の森内の他施設と連携を密にし、利用者の増や経費の縮減など、より効率的な管理運営を図る必要があります。</p>
-------	---

(単位 千円)

収入	金額	割合
利用料等収入	72,114	21.9%
その他収入	135	0.0%
一般財源	257,228	78.1%

利用料等収入計	72,114,000 円
利用者1人あたり平均利用料	436 円
利用者1人あたりコスト	1,992 円

利用者1人あたりのコスト負担の状況



<p>バランスシート、行政コスト計算書の特色</p>	<p>施設の設置が平成11年3月と比較的新しく、公債費と減価償却費の割合が高くなっています。</p> <p>施設の管理を財団法人福井県すこやか長寿財団に委託しているため、県の支出は、物にかかるコストに計上しています。</p> <p>※なお、当施設は今回初めて調査・作成しましたので、前年度比較はしていません。</p>
----------------------------	--

今後の事業方針	<p>近接する県民健康センターやけんこうスポーツセンターの施設および機能を最大限に活用し、その効果的な連携や共同事業を行うことにより、より一層の利用促進と経費縮減を図ります。</p>
取組み内容	<p>健康増進、社会参加、生きがい活動の促進を図るため、健康の森を会場にふくい健康長寿祭を開催します。また、生きがい交流センターの各施設を利用した、高齢者の生きがいづくりのための講座を実施します。</p> <p>健康の森の他の施設と一体として、指定管理者制度への移行を行うことにより、より効果的で効率的な管理運営を行っていきます。</p>